

公安委員会定例会議(第16回)の開催状況

第1 日 時 令和元年6月26日(水)

午後1時30分 ～ 午後5時10分

第2 出席者 渡部委員長、増田委員、曾我部委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官

生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長

警察学校長、情報通信部長、総務課長

第3 議事の概要

1 委員長説示

今年度初めて警察署協議会に出席いたしました。

協議会では各分野で警察活動の状況を、パワーポイントなどを使い精力的に説明しており、特に不審者対応訓練や薬物乱用防止教室などさまざまな分野で地域と密着した活動を展開している様子が印象に残りました。署長を中心に署全体のやる気を強く感じました。

どの警察署においても、地域の実情に合わせて精一杯の対応をさせていただいていると思いますが、署員の目だけでは見えてこない地域の実情もあるんだということを考えてみる必要があります。

そこで、地域住民の代表から直接話が聞けるこの機会を大いに活用して、生の意見を聞き、新しい情報を得るとともに、警察からは地域住民に周知すべき情報を提供するなど、十分な情報交換をしながら、地域住民と地域の安全・安心の実現について考えていくことが、よりよい警察署運営に繋がると思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録について

総務室から、令和元年第15回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 苦情申出に対する調査結果及び回答について

総務室から、公安委員会宛苦情申出に対する調査結果及び回答について伺いがあり了承した。

(3) 交通規制の実施について

交通部から、交通規制の実施について伺いがあり了承した。

(4) 運転免許の行政処分について

交通部から、運転免許の行政処分に係る事後取消処分について伺いがあり了承した。

(5) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞について

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果29件の行政処分を決定した。

3 報告事項

(1) 一般職員の活躍促進に向けた教養計画について

警務部長から、一般職員の活躍促進に向けた教養計画について報告があった。

(2) 監察案件に関する報告について

首席監察官から、監察案件に関して報告があった。

(3) 少年の再非行防止に向けた立ち直り支援活動の強化について

生活安全部長から、少年の再非行防止に向けた立ち直り支援活動の強化について報告があった。

(4) 交番・駐在所員の活動状況について

生活安全部長から、交番・駐在所員の活動状況について報告があった。

◇ 委員から

引続き、通学路の見守りなど警察官の姿を見せる活動を推進していただきたい。

との発言があった。

(5) 多言語コールセンターを活用した警察通訳業務の運用開始について

刑事部長から、愛媛県多言語コールセンターを活用した警察通訳業務の運用開始について報告があった。

(6) 交通事故分析の高度化に向けた取組について

交通部長から、交通事故分析の高度化に向けた取組について報告があった。

(7) 警護警備の予定について

警備部長から、警護警備の実施予定について報告があった。

(8) G20警備での連合機動隊等の活動状況について

警備部長から、G20警備における連合機動隊等の活動状況について報

告があった。

(9) 禁止命令の実施について

生活安全部から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令及び実施状況について報告があった。

(10) 愛媛県警察医会総会の開催について

刑事部から、愛媛県警察医会総会の開催について報告があった。

(11) 直轄警察犬の新規導入について

刑事部から、直轄警察犬の新規導入について報告があった。

(12) 自動車教習所の設置者変更について

交通部から、自動車教習所の設置者変更について報告があった。

4 その他

委員から、「東北大学と仙台教育委員会の共同調査で、スマホを捨てれば偏差値が10上がるという結果が出た。LINE等を4時間以上使う生徒は、使わない生徒より4教科の平均偏差値が10程度低くなるということである。注意力が散漫となり、読解力が落ちることが原因のようだが、やはり、子ども達にスマホを持たせるかどうかを大人や社会全体でよく考える必要があると感じた。」との発言があった。

以上